

ソピー先生からの手紙

こんにちは、私はソピーです。やまなみ塾で英語の先生をしています。

2006年6月以降のことを皆様に報告しようと思います。当初、近隣の村々から130人ほど来ていましたが、2010～2012年にかけては90人ほどになっています。また、時間的に3クラスに分けています。午前のクラス、午後のクラス、夕方のクラスの3クラスです。

午前のクラスは7時半から9時まで、午後のクラスは2時半から4時までで、ソチアット先生が教えています。夕方のクラスは大人相手に私ソピーが英語を教えています。

その夕方クラス、以前は時間をさらに3パートに分けていましたが、現在は6時～7時と7時～8時の2パートとなっており、それぞれ13人、12人の生徒がいます。生徒の何人かは英語をよく話せるようになり、町で仕事に就いています。Tuk Tuk(三輪自転車タクシー)の運転手をしている人、レストランやホテルで働く人などです。何人かは結婚して、塾での勉強を止めました。

小学校、中学校の課程を終えて、高校で勉強する生徒もいます。その高校は、家から非常に遠いので、高校に近い叔父さん等の家に下宿して滞在し、そこから通うのが常です。そこにいと、町の英語学校に別途通うこともできるのです。

今ややまなみ塾にいる多くの生徒は、友人や外人さんと英語を話すことができます。彼らの英語の先生として、彼らが英語を話せるのを非常に幸せに感じていることを皆様にお伝えしたいと思います。これからも生徒そして私を支えて下さることをお願いします。

最後になりますが、皆様の幸せと、ご健康、そして気持ちよく仕事ができることを祈っています。

ソピー (Sophy)

(文責 : H.O.)